

「夜須高原こども芸術ワークショップ」

【実施報告】

- 1 趣 旨 幼児及び小学生を含む家族を対象に、「地域の芸術家」と「夜須高原の里地里山」の自然・文化環境を組み合わせ、相乗効果を活かした芸術的自然体験活動の場と機会を提供する。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家
- 3 期 間 令和５年１１月１８日（土）～１９日（日）
- 4 場 所 国立夜須高原青少年自然の家
- 5 参加者 ３５名（１０家族）
- 6 講 師 福岡教育大学 副理事 服部 一啓 氏
- 7 活動様子 別紙参照
- 8 感 想
  - (1)プログラムに関すること
    - ア 手書き文字に関する講義及びワークショップ
      - ・ 墨流しや文字を書いたり、消しゴムで印鑑を作ったりする活動は、とても新鮮な体験だった。
      - ・ 本格的な道具や半紙を使うことができ、良い経験になった。
      - ・ 書や芸術への思いあふれる講演で、息子も書道に関心を持ったようだった。
    - イ ジャム瓶ランタンでナイトハイク
      - ・ ランタン作りが楽しかった。
      - ・ 暗闇の中、自分たちで作ったランタンの明かりはとても優しく、夜の山歩きは昼間とは違った雰囲気でした。
    - ウ 夜須高原でネイチャーゲーム
      - ・ 遊具がなくても大人の工夫次第で子どもは遊びを見つけるんだなあと感じました。
      - ・ 夜須高原の散策では、じっくり見ながら歩くといろんな発見があるし、子どもとの話題が増えて良かったです。
      - ・ 葉っぱを拾ったり、種をまいたり、普段はなかなか余裕がなくてできないことを体験することができて良かったです。
    - エ 夜須高原の自然素材を使ったクラフト作り
      - ・ 記念になるような作品を自然のもので作ることができて嬉しいです。

- ・ 息子はパーツで遊んでばかりでしたが、完成した作品を満足そうに首にかけていて、親としてもうれしかったです。

## 9 事業全体に関すること

- ・ 子どもの興味関心を引き出せるようなプログラムや進め方をしてくださり嬉しいです。
- ・ 子どもが自然の中で芸術に触れ親しむ良い機会になりました。とても贅沢な時間をありがとうございました。
- ・ 自然に触れて、じっくり木の実や葉についてお話を聞いたり、実際にこんなにたくさん集めたり遊んだりすることが普段ないので、とても新鮮でした。子どもの「なんで？」「どうやって？」「どうしたら？」ばかりではなく、私たち親も興味・関心を引き付けられました。
- ・ 普段ゲームやテレビで週末を過ごしている子どもたちにとって、とても充実したキャンプでした。自然とのふれあいはもちろん、他の子との関りなど、子どもにとってはかけがえのない貴重な体験だったと思います。
- ・ 今回参加させていただき、自然の中でとても貴重な体験をし、子どもと良い思い出をたくさん作ることができました。日常の中では見落としがちな気づきや楽しみに触れ、とても良い時間を過ごせました。

## 10 成 果

本事業を通して、参加者は、日常では体験することのできない自然の中で芸術に触れ親しむ体験をすることができた。

講師の書や芸術への思いあふれる講演やワークショップにより、子ども達が書道に関心を持つようになった。

夜須高原の自然を使ったネイチャーゲームやクラフト作りによって、自然に対する興味関心を引き出し、子供たちの創造性や自主性を育むことができた。

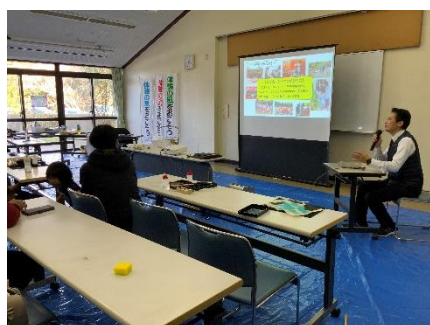
また、プログラムの時間配分にゆとりを持たせたことにより、子どもだけでなく大人もゆったり楽しむことができ、家族での思い出ができた。

## 11 課 題

利用者アンケートの中に、書道のワークショップ活動時に、参加者の活動のサポートをするスタッフをもっと配置してほしかったという記載があったことから、次回は、事前にボランティアを募り、サポート体制を強化するように努めたい。

また、限られた予算の中で、様々な工夫をこらしながら、質の高い体験活動を維持・提供し続けていけるように努めたい。

7-1. 手書き文字文化に関する講演＆ワークショップ



7-2. ジャム瓶ランタンでナイトハイク





### 7-3. 夜須高原でネイチャーゲーム



### 7-4. 夜須高原の自然素材を使ったクラフト作り

